

三重県立総合医療センター 後期研修ガイド

病院名	地方独立行政法人 三重県立総合医療センター (413)床
開設者	地方独立行政法人 三重県立総合医療センター 理事長
病院長	新保 秀人
住所	〒510-8561 三重県四日市市大字日永 5450 番地 132
TEL/FAX	059-345-2321 / 059-347-3500
URL	http://www.mie-gmc.jp/
交通	近鉄四日市駅からバス「医療センター」行き（約 25 分） 近鉄塩浜駅からバスで「高花平」または「医療センター」行き（約 20 分）
医師数	122 名（令和6年4月1日）
指導医数	56 名（令和6年4月1日）
研修医数	初期研修医 19 名（令和6年4月1日）
	後期研修医 16 名（令和6年4月1日）
患者数	1 日平均入院患者数 / 295.2 人（令和5年度）
	1 日平均外来患者数 / 524.5 人（令和5年度）
主な設備と医療内容	救命救急センター、NICU、GCU、MFICU、屋上ヘリポート、電子カルテ、MRI、X線CT、ライナック、頭腹部アンギオ、心アンギオ、ガンマカメラ、手術支援ロボットほか
主な症例(数)	※当医療センターホームページをご覧ください。
診療科目	総合内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、感染症内科、外科、消化器外科、乳腺外科、小児外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、脳血管内治療科、脊椎脊髄外科、小児科、産婦人科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、精神科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、病理診断科、救急・集中治療科

<p>学会認定施設</p>	<p>日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本小児科学会小児科専門医研修施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本外科学会外科専門医修練施設、日本整形外科学会専門医研修施設、日本産婦人科学会専攻医指導施設、日本泌尿器科学会専門医基幹教育施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本脳神経外科学会専門医教育施設(A項施設)、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本医学放射線学会専門医修練機関、日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院、日本消化器病学会認定施設、日本胸部外科学会認定医認定制度教育病院、日本循環器学会循環器専門医研修施設、日本アレルギー学会認定準教育施設、日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター、婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本周産期・新生児医学会新生児指定施設、日本消化器外科学会専門医修練施設(認定施設)、日本大腸肛門病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本小児外科学会認定教育関連施設、呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本周産期・新生児医学会母体・胎児指定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設、日本乳癌学会認定施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構・関連施設、日本肝臓学会認定施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本緩和医療学会認定研修施設、日本臨床衛生検査技師会精度保証認定施設、日本感染症学会専門医研修制度研修施設、日本集中治療医学会専門医研修施設、日本消化管学会暫定処置による胃腸科指導施設、日本胃癌学会認定施設 B、日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設、日本神経学会准教育施設、日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設、日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 日本呼吸療法医学会 呼吸ケアサポートチーム(RST)施設、日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修基幹施設</p>
<p>病院の特徴</p>	<p>三重県立総合医療センターは三重県北勢地域の高度医療・救急医療を担っており、救命救急センターによる救急医療、3大成人病(ガン、脳血管障害、心臓病)の専門医療、出産前後の母子のための周産期医療等を中心に診療を行っています。</p> <p>当院は、三重県唯一の基幹災害拠点病院として災害医療の拠点機関の役割を担っており、複数のDMATチームを有し、大災害発生時には全国に人材を派遣しています。</p> <p>また、新興感染症等に対応する第二種感染症指定医療機関として、県民の皆様の安全確保に努めています。</p> <p>さらに、医学生・看護学生・医療技術者等の学生実習を積極的に受け入れており、臨床実習を通じて、県内医療人材の育成に努めています。</p>

<p>病院の沿革</p>	<p>昭和23年8月:旧海軍燃料廠附属病院を継承し、「三重県立医学専門学校・三重県立医科大学附属塩浜病院」として発足しました。</p> <p>(その後、学制改革等による何度か名称の名称変更にかかわらず、「塩浜病院」として親しまれました。)</p> <p>平成6年10月:四日市市日永の丘陵地帯に移転し、「三重県立総合医療センター」と名称変更しました。</p> <p>平成24年4月:より良質で満足度の高い医療を安定的・継続的に提供していくため、地方独立行政法人へ組織変更しました。</p>
<p>後期研修プログラムの目的と特徴</p>	<p>プログラム・コース名 三重県立総合医療センター後期臨床研修</p> <p>2年間の卒後臨床研修を修了された医師が、さらに専門分野のより高度な知識及び技術を習得するとともに全人的な医療を行えるよう育成することを目的に、外科系及び内科系のシニアレジデント枠を設けています。</p> <p>初期臨床研修を修了したが、「もう少し複数の診療科で経験を積みたい。」「特定の診療科での専門知識を高めたい。」などの希望に対して指導医と話し合いながら独自の研修計画を立案し、実施していただけます。</p> <p>県立病院のネットワークを通じて、地域医療の経験を深めていただくことも可能です。</p> <p>また、救急医療を中心にプライマリーケアの経験をさらに深めていただくため、救命救急センターで週1回程度の夜間勤務に従事していただきます。</p> <p>採用者には、正規医師としての給与・手当・勤務条件が適用されます。</p> <p>他科研修の可能性 <input checked="" type="radio"/>あり・なし ()</p> <p>留学の可能性 <input checked="" type="radio"/>あり・なし ()</p> <p>プログラム・コース名 ※三重県立総合医療センター麻酔科専門医研修プログラムについても募集しています。</p>
<p>研修期間</p>	<p>3年(原則)</p>

<p>研修コース</p>	<p>【内科系コース】 循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、総合内科及び小児科を中心に専攻科を選択して研修します。 専攻科を複数選択することも可能です。</p> <p>【外科系コース】 外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、産婦人科、整形外科、泌尿器科を中心に専攻科を選択して研修します。</p> <p>【その他】 救命救急センターを中心とする研修も可能です。</p> <p>※研修のコースに関わらず救命救急センターで週1回程度の夜間勤務を必修とします。</p>	
<p>後期研修後の進路</p>	<p>希望により継続して勤務可能</p>	
<p>募集要項</p>	<p>応募資格</p>	<p>令和7年4月1日の時点で、2年間の初期臨床研修を修了している者、もしくは修了する見込みの者</p>
<p>処遇 (身分、年収、保険、宿舎など)</p>	<p>採用予定人数</p>	<p>若干名</p> <p>正規職員として採用、身分保障されます。 (参考:医師免許取得後3年目の基本的給与月額 約90万円) 基本的給与に加えて、扶養手当、住居手当、通勤手当、また、実績に応じて時間外手当等を支給します。さらに、年2回の期末・勤勉手当の支給があります。 健康保険は地方職員共済組合に加入します。</p>
<p>応募</p>	<p>応募締切日</p>	<p>令和7年3月3日(月)</p>
<p>試験日</p>	<p>応募順に随時面接を実施し、採用を決定します。</p>	
<p>連絡先</p>	<p>〒510-8561 三重県四日市市大字日永 5450 番地 132 三重県立総合医療センター 臨床研修センター Tel:059-345-2321 / Fax:059-347-3500 E-mail:rinken@mie-gmc.jp</p>	